鶴ヶ岡振興会新聞

発行元：鶴ヶ岡振興会
発行責任者：小畑　学
TEL:0771-76-9020
FAX:0771-76-9021

京都府消防操法大会に出場！

京都府消防操法大会は、消防団員の消防技能の向上と士気の高揚を図り、消防活動の充実に寄与することを目的として隔年で開催されています。今年で30回を数える大会は、8月30日（日）に京丹波町で開催されました。

京都府内25市町村の消防団が出場される大会の小型ポンプ操法の部（19消防団）において、南丹市の代表として美山第4分団（鶴ヶ岡チーム）が出場されました。分団の大会以降長期間にわたる訓練の成果を発揮され、迅速かつ正確な行動と規律ある動きで火点の的に放水されました。

入賞には届きませんでしたが、鶴ヶ岡分団が連綿と受け継がれてきた「基本的な操作の習得を目的とした全員操法」を表現されました。練期間中には地域の皆さんの支援や温かい応援をありがとうございました。





当面の予定

◆９月３０日（水）10：00～15：00
京都銀行移動店舗車　タナセン駐車場

◆１０月１０日（土）　9：00～
人権学習会　旧鶴ヶ岡小学校

◆１０月１４日（水）13：30～
まなづるサロン　林健センター

◆１０月１８日（日）8：30～
花づるの丘作業日

◆１０月２５日（日）
洞峠の風にふれあう交流会

◆１０月３０日（金）10：00～15：00
京都銀行移動店舗車　タナセン駐車場

◆１１月３０日（月）10：00～15：00
京都銀行移動店舗車　タナセン駐車場

美山町文化協会主催
「美山町文化の集い　ステージ発表」

日時：　10月24日（土）午後１時より
場所：　旧鶴ヶ岡小学校ランチルーム
昨年度より各地域で開催されており、今年度は**旧鶴ヶ岡小学校**で開催されます。ぜひ、足をお運びください。

俳句への秘訣　小畑翠光

衣食住の考古学
「農業の機械化で農村風景の様変わり」

稲刈りの時期も早まり８月下旬になると早稲の稲刈りが始まるが、機械化でオペレーターと手伝い人くらいで済んでしまう。以前であれば、刈った稲束をその場で干し、夕方に家の近くに常設又は臨時に設置した稲木に運んで１週間ばかり天日干し。この風景も見られない。稲束を運ぶ姿も見られず女性の労働も軽減された。刈った後の乾燥、運搬、精米も機械と男の仕事。

特別な目配りがないと藁がない。かこ小屋も不要。戦前、戦中、戦後の過酷な労働を振り返ると機械化のもたらした恩恵は計り知れない。

句会「どんぐり」

酷暑日を共に過ごせる日々感謝　都

雨垂れを草の葉に聞く秋一夜　節子

「暑いねぇ」と顔を見上げて水薬(やっこ)の殻　孝子

畑に佇ち風いろ秋と思いけり　とし子

鶴ヶ岡句会

君影草(きみかげそう)愛でて音なき音を聞く　土井とし子

※振興会新聞294号（7月24日発行）の記事のうち、鶴ヶ岡句会の一部に誤りがありました。お詫びして訂正します。
※君影草・・すずらん